

九州経済産業局 業務説明



経済産業省 は、国の行政機関の一つです。

私たちは、**日本が元気な国になるように**、
世の中のあらゆる場所で、あらゆる活動をしています。

会社や新しい研究を応援したり、自由な貿易ができるようにいろいろな
国と話し合ったり、地球に優しい社会になるように決まりをついたり、電
気やガスの安全安心を守ったりしています。



設立：1949年（旧・通商産業省）
所在地：東京都千代田区霞が関1-3-1（本省）
職員数：本省 約3,000人
 特許庁・地方局 約5,000人
予算：約1.3兆円（平成30年度）

◎ ミッションは

【経済産業省設置法 第3条】

「経済産業省は、**民間の経済活力の向上**及び**対外経済関係の円滑な発展**を中心とする**経済及び産業の発展**並びに**鉱物資源及びエネルギーの安定的かつ効率的な供給の確保**を図ることを**任務**とする。」



国富の増大

ここでの「国富」はGDPを意味します。

**エネルギーの
安定的かつ効率的な
供給の確保**

◎ 九州経済産業局の役割

九州の隅々まで訪問（現場重視）し、
経済産業省の施策を周知・普及・執行するとともに、
経済産業本省のアンテナとなり、地域の現状、課題、新しい動きを報告
し、政策に反映させます。

◎ あるべき経済産業職員 3 原則

改革する

過去の成功体験に囚われず、
常に自ら改革に努める。

挑戦する

挑戦する姿勢を忘れず、
あるべき政策の実現に取り組む。

現場重視

現場と向き合い、
政策の実現、改革に努める。

「私はこの九州が大好きだ！九州のために、日本のために頑張りたい！」
という皆さんをお待ちしています。

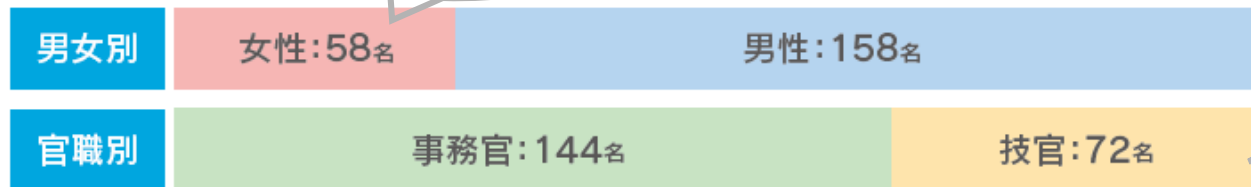
About Us ～職員数&採用人数～

職員数 & 採用実績

職員は男女、事務官・技官関係なく「人物本位」で採用します。

約27%

職員数
216名



約33%

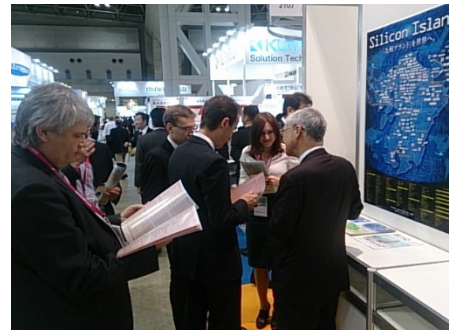
採用実績

入局年度	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
採用人数	6	8	8	7	13
(うち技官)	2	3	2	1	4

2020年
10人程度
予定

うち障害者枠1人

職場の雰囲気(業務の様子)



経済産業省の組織

外局

中小企業庁
 特許庁
 資源エネルギー庁

本省

商務情報政策局
 製造産業局
 産業技術環境局
 貿易経済協力局
 通商政策局
 経済産業政策局
 大臣官房

地方支分部局

沖縄総合事務局
九州経済産業局
 四国経済産業局
 中国経済産業局
 近畿経済産業局
 中部経済産業局
 関東経済産業局
 東北経済産業局
 北海道経済産業局

九州経済産業局の組織 (約220名)

総務企画部

電力・ガス取引監視室
 調査課
 会計課
 企画課
 ・広報・情報システム室
 総務課

国際部

投資交流促進課
 国際事業課
 国際企画調査課
 国際課

地域経済部

製造産業課
 情報政策課
 ・知的財産室
 産業技術課
 産業人材政策課
 企業支援課
 新産業戦略課
 地域経済課

産業部

中小企業経営支援室
 ・中小企業金融室
 ・消費税転嫁対策室
 ・復興推進室
 中小企業課
 流通・サービス産業課
 消費経済課
 ・アルコール室
 ・農林水産業成長産業化支援室
 産業課

資源エネルギー環境部

ガス事業課
 鉱害課
 鉱業課
 石油課
 電力事業課
 エネルギー対策課
 リサイクル推進課
 ・エネルギー環境広報室
 資源エネルギー環境課